

予告

# 今後のまちなみワークショップについて

今年度のスケジュール

まちなみワークショップは**第5回まで**続きます！  
最新情報はオープンチャットでもお知らせします



## 将来像の実現方法を検討します。

10/12

場所:砂町文化センター3階 第2研修室 時間:19時~21時

第3回まちなみワークショップでは、将来像を実現するためには何を決めていくのか、何を準備しなければいけないのかを検討します。

11月上旬

## まちづくりイベントを開催します。

場所:砂町銀座通りの沿道空地 開催時期:11月上旬開催予定

第3回までの成果の発表や、沿道を利用されるみなさまのご意見をお聞きするまちづくりイベントを開催予定です。詳細は決まり次第、ちらし等でご案内いたします。どなたでも参加できますので、砂町銀座通り沿道空地にぜひお立ち寄りください！



↑最新情報はオープンチャットで！

参加者募集中!

- ・砂町銀座通り沿道の権利者の皆様
- ・店舗関係者の皆様
- ・利用者の皆様
- ・お子様連れの方も大歓迎です。

沿道の土地・建物所有者等  
権利者の方の  
ご意見もお聞きたい!



参加者の皆様

### 第3回からでも参加可能です!

いつでも参加できますので、ぜひお待ちしております。

ワークショップへの参加を希望される方は下記問い合わせ先にご連絡ください。

### 問い合わせ先

「北砂三・四・五丁目地区まちづくり協議会」事務局

■ 江東区 都市整備部 安全都市づくり課 不燃化推進係  
電話:03-3647-9491 FAX:03-3647-9009 Email: hunenka@city.koto.lg.jp

■ UR都市機構 東日本都市再生本部 密集市街地整備部  
電話:03-3347-4267 FAX:03-5323-0354

※北砂三・四・五丁目地区に土地・建物をお持ちの方、お住まいの方に配布しております。お心当たりのない方、大変お手数ですが上記問い合わせ先までご連絡下さい。

これまでの協議会活動や  
まちづくりニュースは  
こちらをご覧ください。



編集協力 江東区・UR都市機構

燃え広がらない・燃えないまちをめざして

# 北砂三・四・五丁目地区

# まちづくりニュース

発行:北砂三・四・五丁目地区まちづくり協議会

No.29

令和5年10月

北砂三・四・五丁目地区まちづくり協議会は、地区内にお住まいの方等によって組織されています。地域にふさわしい安心・安全なまちを目指し、区が進めていくまちづくりに対しての検討・協議・提案や、地区住民への広報等を行い活動しています。

火災や地震に備えるまちとは?

砂町銀座通りを安心して歩くためには?

空地进行をどう使ったらまちや商店街のためになる?

# 砂町銀座通りの将来を考えよう!

空地の使い方

道路の道幅と使い方

電柱倒壊の危険を防ぐ  
無電柱化

安心安全なまちのルール

など..

## まちなみワークショップ 実施中 ⇒くわしくは、中面へ

### 芝浦工業大学の研究室で情報発信!

ワークショップにご参加できない方でも、開催の様子を視聴したり、一緒に意見交換することができます。

### YouTube 前回の様子はYoutubeで!

開催済みワークショップの詳細が知りたい場合は事務局までお問い合わせください。

### LINE 最新情報や意見交換はLINEのオープンチャットで!

まちなみワークショップに参加できなくても、意見交換をすることができます。



↑Youtube



↑オープンチャット

# まちなみワークショップの開催目的

## 砂町銀座通り沿道の将来像を提案

### 砂町銀座通り沿道の現状の魅力と課題

<b>沿道空地の活用</b> ・空きが活用されていない。 ・空地は、駐輪場や通路として活用したい。	<b>道路の狭さ</b> ・道路幅員が狭い。オーニングや商品棚のはみだしにより、更に道幅が狭く感じる。	<b>自転車マナーとルール</b> ・駐輪が見られたため、駐輪場がほしい。 ・走っている自転車が危険。	<b>その他</b> ・空き店舗がある。 ・北砂らしさのある店舗や、 ・バナーフラッグの統一感が良い。
---	--	---	--

第1回まちなみワークショップ参加者からの声

このまま何もしないと...

まちの課題が放置され、魅力が低下してしまう

<b>課題放置</b> ● 緊急車両の通行が困難になる。 ● 自転車の通行が怖く、歩行者や車椅子利用者が安心して通行できない。	<b>魅力低下</b> ● 空地や空き店舗があることで、商店街全体が廃れた雰囲気になる。 ● 商店の連続性がなくなる。
---	---

砂町銀座通り沿道が地域にふさわしい安心・安全なまちづくりを目指すために、どのような将来像が良いか考えませんか

将来像のイメージ

- 災害時に緊急車両が通行できる
- 歩行者と車椅子が安心して利用できる商店街
- 買い物途中に広場で座って休憩できる
- 多様なイベントが行われる商店街
- 買い物が楽しい商店街
- 駐輪場がある

第2回まちなみワークショップにて検討

第3回まちなみワークショップ(次回)では、将来像の実現方法を検討します。

例えば...

<b>空地活用</b> (広場のように使うなど)  例: すなぎんひろば (R4年3月)	<b>地区計画の導入</b> (1階の用途を制限するなど)  1階が住宅とならないルール	<b>無電柱化</b> (電柱倒壊の危険を防ぐ)  例: 亀戸香取勝運商店街	<b>まちのルール</b> (自転車を押し歩くなど) 
--	--	---	--

第3回まちなみワークショップにて検討予定

第4回、第5回まちなみワークショップでは、江東区に提出する「まちづくり提案書」を作成していきます。

# 開催報告

※ワークショップの様子は、YouTubeやオープンチャットでも発信されています。

## 1. 第1回まちなみワークショップ(2023年6月7日(水)) <ガリバーマップ作り>



まちづくりニュース第28号はこちら↑

現状を把握するために、砂町銀座通り沿道を中心にまちあるきを行い、魅力と課題をまとめた1枚の大きな地図(ガリバーマップ:下図)を作成しました。開催の様子は、まちづくりニュース第28号をご確認ください。



第1回で作成したガリバーマップ

## 2. 第2回まちなみワークショップ(2023年7月28日(金)) <貼り絵ゲーム>

まちあるきで把握した砂町銀座通りの魅力と課題について、砂町銀座通り沿道や空地の将来像を具体的にイメージし、1枚の貼り絵に表現しました。



将来イメージを検討する様子

発表の様子

### 砂町銀座通り沿道の一例:西側区間



現在の様子

#### 思い描く将来像

- ・公衆トイレやベンチを設けることで、休憩できる商店街にしたい。
- ・自転車は押して歩く、迂回するなど、歩行者と車いすが優先的に使える商店街にしたい。



第2回で作成した将来イメージ

### 空地活用の一例:文化センター前空地



現在の様子

#### 思い描く将来像

- ・文化センターへ通り抜けることで、文化センターの活用性を広げたい。
- ・多様なイベントができるようにしたい。
- ・子どもが集まれるようなところになると良い。



第2回で作成した将来イメージ